

平成23年度特定非営利活動に係る事業報告書

特定非営利活動法人 自然塾たくみん

1 事業活動報告

平成23年4月より千葉市中央区問屋町13-5にて、千葉市認可保育園『いろは保育園』を開園しました。(公社)千葉市民間保育園協議会などの後押しもあり、開園当初より多くの反響をいただき、間もなく定員に達することとなりました。年齢のばらつきが大きく、1歳児を13名抱えることにはなりましたが、私たちは仕事をする保護者の方々を支援する目的の下認可保育園を立ち上げたので、できる限りを受け入れようと考えたのです。クラス割でも保育支援課と何度と打合せ『いろは保育園』を希望していただいた子どもたちの多くを受け入れることができました。職員教育についても理事の方々の力添えもあり、多少の紆余曲折はございましたが、不器用ながらも園長の考え方の源にある、子どもたちの為や思いやる気持ち、寄り添う考えが成長しているように思えます。千葉市認定保育施設『たくみん保育園』については7年目を迎え、4月のスタートはここ数年間25人前後で始まります。9月までの半年間は同程度の児童数で推移しますが、10月以降に公立、認可待ちの児童が加わり期末では45人程度になります。そして新しい年度を迎えると約半数が卒園するため、新年度のスタートは25人前後に戻ります。ここ2年の傾向として年長になっても留まる方が多く、『たくみん保育園』から小学校に進学する児童も何人か出ております。認定保育施設とは本来保育ルームですから、一般的な通念として一過性の託児施設にすぎないと思う場合が多いのですが、『たくみん保育園』にいたっては理事長の強い意志もあってか日常保育から行事ごと、保護者会にまで認可保育園の諸々に準じております。それは認可の子も認定の子も同じ子どもでもあり、良い保育環境下で育つべきであると考えます。そうした考えを募ってか留まる子どもたち保護者も多く居ります。運営収入、特に千葉市助成金収入は毎年100から200万円もの減少になり(0~2歳児 ひと月44000円、3歳以上児14000円)、通常でも苦しい財政状況の認定保育園運営ですが、長く留まっていただけは、私たちが今まで誠実に取り組んできた結果であり、地域からの信頼の証と考え、乗り越えていきたいと考えます。

2 事業実施に関する事項

(特定非営利活動にかかわる事業の場合)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
認可保育園事業	乳幼児保育	7時から 20時まで	いろは 保育園	14名	乳幼児から 未就学児まで 30人定員	61,543
認定保育園事業	乳幼児保育	7時から 19時まで	たくみん 保育園	11名	乳幼児から 未就学児まで 58人定員	27,327
子育て支援事業	小さな映画屋さん	4週目 金土曜日	たくみん 保育園	2名	幼児と保護者	0
子育て支援事業	将棋道場	水曜日 17:00~ 19:00	たくみん 保育園	2名	地域の小中学生と おじいちゃん	0